

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	AIAI PLUS 南流山		
○保護者評価実施期間	2025年1月4日		2025年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	2025年1月4日		2025年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6(放デイ対応職員)	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月15日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・担当制の支援を行い、個々の悩みや課題に寄り添った支援	・お子様の希望、保護者様の想いに寄り添い、個々の状況に合わせた支援内容を考えて支援します。	・会社として、組織として統一された支援内容のしくみの確立。 ・求人力不足。人員(訪問指導員)の確保。 ・LINE等であらかじめ現在の状況をモニタリングしておく。
2	・いつでも相談できる窓口がある(LINE、お電話、来所) ・就学しても相談できる場所であるということ	・フォーラムで保護者に共有したり、策定会議の時などにアドバイスをもらいます。 ・FB時や退所の際、「いつでもご相談ください」とのお声がけ	・LINEやお電話等でお子様や保護者様のご状況を定期的に共有します。
3	・小学校勤務経験のある職員がいるため、実際の小学校の状況を聞く事ができる。	・少ない支援の回数を見失わないように学校の進路や個人の学習のつまづきに対応しています。	・毎月テーマ(小学校の事で支援に関係してくる事)を決め、詳しい職員に講義してもらう。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・ご利用日が少ないことによるお子様の状態の把握の難しさ	・ご契約希望者が多いこと。	・訪問支援など他の形でのサポートの仕方を提案していきます。
2	・採用力不足。需要に対して人数が足りていないため、十分な支援、継続的な支援が行えていない	・ありがたいことに受け入れのキャパシティを超えてしまうほどに需要がある。指導員が少ない。	・訪問支援など他の形でのサポートの仕方を提案していきます。
3	・他施設より預かり時間が短い	・レスパイト型の施設でないため。	・個別療育の強みを全面に出すこと